



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月14日

上場会社名 株式会社IDOM

上場取引所 東

コード番号 7599 URL <https://221616.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 由宇介

問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務・IRセクションリーダー (氏名) 松本 雅之 TEL 03(5208)5503

四半期報告書提出予定日 2020年10月15日

配当支払開始予定日 2020年11月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	178,109	△0.7	4,053	△12.3	3,147	△13.4	1,375	△35.3
2020年2月期第2四半期	179,276	24.6	4,624	937.3	3,634	—	2,124	—

（注）包括利益 2021年2月期第2四半期 1,969百万円（76.1％） 2020年2月期第2四半期 1,118百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	13.67	—
2020年2月期第2四半期	20.95	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	180,186	44,467	24.3	436.51
2020年2月期	183,783	42,586	22.9	415.42

（参考）自己資本 2021年2月期第2四半期 43,829百万円 2020年2月期 42,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.60	—	0.60	1.20
2021年2月期	—	5.30	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	5.30	10.60

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	△0.5	8,700	△4.3	7,000	1.9	4,500	26.9	44.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年2月期2Q	106,888,000株	2020年2月期	106,888,000株
2021年2月期2Q	6,480,571株	2020年2月期	5,480,571株
2021年2月期2Q	100,651,994株	2020年2月期2Q	101,407,437株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(以下、上期)における国内直営店の小売台数は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い政府や地方自治体から外出自粛が要請された環境下においても、70,590台(前年同期比4.1%増)となりました。

小売単価は、4月～5月中旬にかけて一時的に引き下げた一方、5月下旬以降は平常化させました。こうした単価変動のなかで、結果として、上期における小売台あたり粗利は前年同期並みとなりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、主に第1四半期において、買取台数、卸売台あたり粗利が減少しました。結果として、上期における買取台数、卸売台あたり粗利は減少しました。

販売費及び一般管理費は、新型コロナウイルス感染症の影響による販売需要の見通しに応じて、広告宣伝費の抑制を実施しました。加えて、旅費交通費等のコストコントロールを実施したことにより、減少しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、政府及び各自治体から発出された自粛要請や緊急事態宣言を受け、日本及び豪州における店舗の営業時間短縮や臨時休業を実施しました。この臨時休業等期間中に発生した固定費等を感染症関連損失として特別損失に計上しました。また、店舗の効率化を進めるなかで、新型コロナウイルス感染症の影響も勘案し閉店を前倒して実施したため、特別損失に計上している固定資産除却損、店舗閉鎖損失が増加しました。

以上の結果、上期の実績は、売上高178,109百万円(前年同期比0.7%減)、営業利益4,053百万円(前年同期比12.3%減)、経常利益3,147百万円(前年同期比13.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,375百万円(前年同期比35.3%減)となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響による国内直営店の来店客数減少は、5月下旬の緊急事態宣言解除以降、急速に回復しました。このことから、現時点において、新型コロナウイルス感染症の影響は、5月までであったものと判断しております。

地域セグメント別の業績は以下のとおりです。

①日本

売上高138,963百万円(前年同期比0.5%増)、セグメント利益(営業利益)3,578百万円(前年同期比29.2%減)となりました。小売台数は堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、主に第1四半期において、買取台数、卸売台あたり粗利が減少しました。

②豪州

売上高38,289百万円(前年同期比3.8%減)、セグメント利益(営業利益)900百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)195百万円)となりました。新型コロナウイルス感染症の影響により、来店客数が減少しました。また、新型コロナウイルス感染症に関する政府補助金に相当する人件費は、感染症関連損失として特別損失に振り替えて計上しており、このことが増益要因となっています。

(2) 財政状態に関する説明

[資産の部]

当第2四半期連結会計期間末の資産の部合計は、180,186百万円(前期末比2.0%減)となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加(前期末比15,240百万円増)した一方、商品が減少(前期末比14,879百万円減)したことや、受取手形及び売掛金が減少(前期末比2,444百万円減)したことなどにより、125,763百万円(前期末比1.8%減)となりました。

固定資産は、建物及び構築物が減少(前期末比906百万円減)したことや、建設協力金が減少(前期末比274百万円減)したことなどにより、54,422百万円(前期末比2.2%減)となりました。

[負債の部]

当第2四半期連結会計期間末の負債の部合計は、135,718百万円(前期末比3.9%減)となりました。

流動負債は、買掛金が減少(前期末比5,461百万円減)したことや、前受金が減少(前期末比1,912百万円減)したことなどにより、49,973百万円(前期末比11.2%減)となりました。

固定負債は、長期借入金が増加(前期末比239百万円増)したことなどにより、85,744百万円(前期末比1.0%増)となりました。

[純資産の部]

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部合計は、利益剰余金が増加(前期末比1,314百万円増)したことなどにより、44,467百万円(前期末比4.4%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年4月14日に公表しました数値を修正しております。

内容につきましては、本日(2020年10月14日)公表しました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はございません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はございません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はございません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,295	52,536
受取手形及び売掛金	6,715	4,270
商品	79,119	64,240
その他	5,143	4,928
貸倒引当金	△158	△212
流動資産合計	128,115	125,763
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,000	36,412
減価償却累計額	△14,742	△15,061
建物及び構築物(純額)	22,257	21,351
車両運搬具	256	185
減価償却累計額	△21	△25
車両運搬具(純額)	234	159
工具、器具及び備品	4,196	4,216
減価償却累計額	△3,487	△3,510
工具、器具及び備品(純額)	708	706
土地	218	218
建設仮勘定	97	67
有形固定資産合計	23,517	22,504
無形固定資産		
ソフトウェア	1,877	1,794
のれん	10,911	11,287
その他	4,604	4,801
無形固定資産合計	17,393	17,882
投資その他の資産		
投資有価証券	152	140
関係会社株式	119	119
長期貸付金	13	13
敷金及び保証金	5,938	5,801
建設協力金	5,142	4,868
繰延税金資産	2,811	2,557
その他	625	580
貸倒引当金	△48	△47
投資その他の資産合計	14,756	14,035
固定資産合計	55,667	54,422
資産合計	183,783	180,186

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,002	15,540
短期借入金	935	1,043
1年内返済予定の長期借入金	11,079	11,044
未払金	4,034	3,644
未払法人税等	1,624	1,229
前受金	9,773	7,861
預り金	274	395
賞与引当金	823	1,074
商品保証引当金	662	721
その他の引当金	544	717
その他	5,544	6,699
流動負債合計	56,299	49,973
固定負債		
長期借入金	79,824	80,063
長期預り保証金	432	448
資産除去債務	2,633	2,574
繰延税金負債	1,386	1,499
その他の引当金	426	492
その他	193	667
固定負債合計	84,897	85,744
負債合計	141,196	135,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,384
利益剰余金	38,773	40,088
自己株式	△3,947	△4,344
株主資本合計	43,016	44,286
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△889	△456
その他の包括利益累計額合計	△889	△456
新株予約権	3	3
非支配株主持分	456	635
純資産合計	42,586	44,467
負債純資産合計	183,783	180,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	179,276	178,109
売上原価	142,478	144,145
売上総利益	36,797	33,963
販売費及び一般管理費	32,173	29,910
営業利益	4,624	4,053
営業外収益		
受取利息	24	22
為替差益	—	5
還付加算金	18	—
その他	47	15
営業外収益合計	89	42
営業外費用		
支払利息	676	547
為替差損	313	—
持分法による投資損失	86	366
その他	1	35
営業外費用合計	1,079	948
経常利益	3,634	3,147
特別利益		
補助金収入	22	1,232
その他	1	7
特別利益合計	23	1,239
特別損失		
固定資産除却損	224	234
店舗閉鎖損失	—	34
和解金	140	—
感染症関連損失	—	1,333
その他	1	66
特別損失合計	366	1,669
税金等調整前四半期純利益	3,292	2,717
法人税、住民税及び事業税	1,559	968
法人税等調整額	△368	251
法人税等合計	1,190	1,220
四半期純利益	2,102	1,497
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△22	121
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,124	1,375

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	2,102	1,497
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,069	535
持分法適用会社に対する持分相当額	86	△62
その他の包括利益合計	△983	472
四半期包括利益	1,118	1,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,238	1,807
非支配株主に係る包括利益	△120	161

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,292	2,717
減価償却費	1,518	1,446
のれん償却額	325	330
貸倒引当金の増減額(△は減少)	46	52
賞与引当金の増減額(△は減少)	176	251
商品保証引当金の増減額(△は減少)	71	59
受取利息及び受取配当金	△24	△22
持分法による投資損益(△は益)	86	366
支払利息	676	547
為替差損益(△は益)	361	40
補助金収入	△22	△1,232
固定資産除却損	224	234
和解金	140	—
感染症関連損失	—	1,333
売上債権の増減額(△は増加)	22	265
たな卸資産の増減額(△は増加)	△113	15,638
未収消費税等の増減額(△は増加)	1,741	69
未収入金の増減額(△は増加)	3,040	271
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,358	759
仕入債務の増減額(△は減少)	68	△6,085
未払金の増減額(△は減少)	63	△389
預り金の増減額(△は減少)	820	120
未払費用の増減額(△は減少)	863	256
その他	410	627
小計	15,147	17,661
利息及び配当金の受取額	23	20
利息の支払額	△643	△544
法人税等の支払額	180	△1,586
補助金の受取額	22	1,232
感染症関連損失の支払額	—	△1,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,731	15,448
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	76	—
有形固定資産の取得による支出	△1,433	△443
無形固定資産の取得による支出	△598	△352
資産除去債務の履行による支出	△121	△91
貸付けによる支出	△320	△63
敷金及び保証金の差入による支出	△56	△18
敷金及び保証金の回収による収入	123	154
建設協力金の支払による支出	△53	△31
建設協力金の回収による収入	255	305
その他	0	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,129	△533

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△8,100	108
長期借入れによる収入	16,450	234
長期借入金の返済による支出	△12,517	△45
自己株式の取得による支出	—	△397
配当金の支払額	△553	△61
非支配株主からの払込みによる収入	—	370
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,722	208
現金及び現金同等物に係る換算差額	△201	116
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,677	15,240
現金及び現金同等物の期首残高	22,970	37,295
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,648	52,536

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2020年4月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が397百万円増加しております。

また連結子会社の第三者割当増資に伴う非支配株主との取引に係る親会社の持分変動により、資本剰余金が352百万円増加しております。

この結果当第2四半期連結会計期間末において、資本剰余金が4,384百万円、自己株式が4,344百万円となっております。

(セグメント情報等)

I. 前第2四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	豪州	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客に対する売上高	138,196	39,815	1,263	179,276	—	179,276
セグメント間の内部売上高又は 振替高	21	—	—	21	△21	—
計	138,218	39,815	1,263	179,297	△21	179,276
セグメント利益又は損失(△)	5,052	△195	78	4,936	△311	4,624

(注)1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△311百万円には、セグメント間取引消去13百万円及びのれん償却額△325百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	豪州	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客に対する売上高	138,941	38,289	877	178,109	—	178,109
セグメント間の内部売上高又は 振替高	21	—	—	21	△21	—
計	138,963	38,289	877	178,131	△21	178,109
セグメント利益又は損失(△)	3,578	900	△53	4,425	△371	4,053

(注)1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△371百万円には、セグメント間取引消去△41百万円及びのれん償却額△330百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はございません。